

IV 試験研究成果の発表

1 試験成績書等刊行物

資料番号等	表題名	発行年月	総頁数
企画管理部 経営 26 No.1	平成25年度 26年度 試験研究成績書(農業経営研究室)	28.3	240
技術部 技術 27 No.1	平成27年度 水稲関係除草剤試験成績書(技術部作物研究室)	27.10	180
技術 26 No.3	平成26年度 作物研作物栽培チーム成績書(技術部作物研究室)	27.3	
技術 27 No.2	平成26年度 果樹試験成績書(技術部果樹研究室)	28.1	270
	リンゴ産地の早期再生を図る早期成園化・品質向上マニュアルver.1	28.2	29
環境部 環境 27 No.1	平成27年度 試験研究成績書(病理昆虫研究室)	28.4	300
環境 27 No.2	平成27年度 試験研究成績書(生産環境研究室)	28.3	170
環境 27 No.3	稲細菌病類(もみ枯細菌病・苗立枯細菌病)を主体とした種子伝染性病害の総合防除技術の確立 事業完了報告書	28.3	50
病虫害防除部	平成27年度 植物防疫事業年報	28.5	180
畜産研究所 畜産 27 No.1	平成27年度試験成績書(畜産研究所)	28.3	88
県北農業研究所 県北 27 No.1	平成27年度 試験研究成績書(園芸研究室)	27.3	89
県北 27 No.2	平成27年度 試験研究成績書(作物研究室)	27.4	100

2 研究レポート(平成27年度発行分)

No.	試験研究成果名	担当研究室
789	水稲新品種「銀河のしずく」の高品質・良食味米安定栽培法	作物(技術)
790	りんご「大夢」の収穫適期判断	果樹
791	伏せ込み床の熱を利用してアスパラガスの休眠を簡単に打破しよう！	野菜花き
792	8月上中旬開花の切り花リンドウF1品種「いわてEB-2号」の育成	野菜花き
793	8月中旬開花の切り花リンドウF1品種「いわてMB-2号」の育成	野菜花き
794	生育速度の速い草種を併用した放牧地の春期草地更新技術	外山畜産
795	中小区画ほ場における小型汎用コンバインの導入条件	プロジェクト推進
796	超強力小麦「銀河のちから」の高品質安定栽培法	作物(技術)
797	岩手県の津波被災水田で雑草「コウキヤガラ」が発生しています	作物(技術)
798	大豆の補給型施肥による生育及び収量	生産環境
799	津波被災後の復旧水田における水稲の生育及び収量向上事例	生産環境
800	アワ品種「ゆいこがね」の収穫適期	作物(県北)
801	りんご品種「トキ」の栽培特性	果樹
802	ヒオモン水溶剤によるりんご「ふじ」の裂果軽減効果と使用上の留意点	果樹
803	ぶどう短梢栽培用平棚における「エーデルロツソ」の仕立法	果樹
804	ブルーベリー栽培における有機質資材の利用法(追補)	果樹
805	りんご園地におけるヒメボクトウ若齢幼虫の効果的な防除方法(追補)	病理昆虫
806	ミニトマトの露地疎植栽培に適した誘引法(追補)	野菜花き
807	地域木質資源を用いた園芸用ハウス(木骨ハウス)	南部園芸
808	たまねぎ春まき作型におけるアザミウマ被害と有効薬剤	園芸(県北)
809	オーチャードグラスの春期播種と秋の追播による植生改善技術	家畜飼養・飼料
810	利用再開した耕起困難採草地へは標準量の施肥を忘れずに！	家畜飼養・飼料
811	希塩酸抽出法によるイネ科主体乾草のミネラル測定	家畜飼養・飼料
812	県内パークシャー種豚能力改良システムの構築	家畜育種
813	水稲種子生産における種子予措～育苗期のもみ枯細菌病およびばか苗病防除体系	病理昆虫

No.	試験研究成果名	担当研究室
814	日本短角種産肉能力検定(直接法)成績	家畜育種
815	日本短角種産肉能力検定(現場後代検定法)成績	家畜育種
816	黒毛和種子牛市場における産子番号と市場成績及び育種価表示	種山畜産
817	県基幹種雄牛に「百合茂勝」、「晴奈」、「照也」、「花金幸」を選抜	種山畜産
818	ほうれんそう栽培を高能率化する作業機械及び4Kハウス	園芸(県北)
819	黒毛和種・日本短角種におけるゲノムワイド連関解析	家畜育種
820	低温条件下における牧草サイレージへの低温性乳酸菌添加効果	外山畜産
821	パーコール濃度15%のPBS溶液による胚の品質評価	家畜育種

3 岩手県農業研究センター研究報告

第14号(平成27年10月発行)

区分	論文題名	著者	所属
報文	日本短角種における遺伝的マーカーを利用した育種方法に関する研究	佐藤 洋一	元畜産研究所家畜育種研究室 (現 岩手県立農業大学校)
	アワ新品種「ゆいこがね」の育成	仲條 眞介	県北農業研究所作物研究室 (現 技術部作物研究室)
要報	放牧地における作溝式播種機を用いた簡易更新の有用性	佐々木 正俊	畜産研究所外山畜産研究室
		菊池 恭則	元畜産研究所外山畜産研究室 (現 サージミヤワキ株式会社)
		増田 隆晴	畜産研究所外山畜産研究室
飼料用とうもろこし栽培における耕起作業前後のたい肥施用効果	山形 広輔	畜産研究所家畜飼養・飼料研究室	
	尾張 利行	畜産研究所家畜飼養・飼料研究室	
	佐藤 直人	元畜産研究所家畜飼養・飼料研究室 (現 岩手県立農業大学校)	
くず大豆を輸入大豆粕の代替として用いた発酵TMRの産乳性、消化性の評価	齋藤 浩和	元畜産研究所家畜飼養・飼料研究室 (宮古農業改良普及センター岩泉普及サブセンター)	
	木戸場 結香	元畜産研究所家畜飼養・飼料研究室 (現 県北広域振興局農政部二戸農林振興センター)	
	佐藤 直人	元畜産研究所家畜飼養・飼料研究室 (現 岩手県立農業大学校)	
	嶺野 英子	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター	

第15号(平成28年3月発行)

区分	論文題名	著者	所属
報文	休眠特性の解明によるアスパラガス新作型の開発	山口 貴之	技術部野菜花き研究室
要報	黒毛和種去勢肥育牛における給与飼料中のNFC/DIP比と尿石症発症リスクの関連性	児玉 英樹	畜産研究所家畜育種研究室
		神山 洋	畜産研究所家畜育種研究室
		米澤 智恵美	元畜産研究所家畜育種研究室 (現 中央農業改良普及センター軽米普及サブセンター)
		鈴木 強史	元畜産研究所家畜育種研究室 (現 沿岸広域振興局農林部)
		齋藤 久孝	元畜産研究所家畜育種研究室 (現 岩手県中央家畜保健衛生所)
		細川 泰子	畜産研究所家畜育種研究室

4 学会等研究報告

(1) 学術論文(専門家の査読を受け、掲載された論文)

H26年分

日本土壌肥科学会(2014年東京大会:2014.9.9~11開催・東京農工大学小金井キャンパス)

- | |
|--|
| <p>○高橋 彩子*1(ほか)(2014)
水田土壌の地力低下の実態とその対策
日本土壌肥科学雑誌86(4):332-338 資料
*1現・奥州農業改良普及センター</p> |
|--|

H27年分

東北農業研究

- | |
|--|
| <p>○仲條真介・尾形茂・小館琢磨
良食味で耐冷性、耐病性、耐倒伏性の水稻品種「岩手107号」の育成
東北農業研究 68 : 9-10</p> |
| <p>○太田裕貴 1・野々上慈徳 2
1岩手県農業研究センター、2岩手県生物工学研究センター
DNAマーカーを利用したもち病真性抵抗性遺伝子型推定
東北農業研究 68 : 53-54</p> |
| <p>○藤田智美1・吉田宏1・寺田道一1・松浦貞彦2・高橋昭喜3
1岩手県農業研究センター、2岩手県中央農業改良普及センター、3岩手県二戸農業改良普及センター
ディスク式畑用中耕除草機を活用した大豆の一貫栽培体系
東北農業研究 68 : 63-64</p> |
| <p>○小原公則・荻内謙吾
超強力小麦「銀河のちから」の原粒タンパク質含有率と容積重を確保するための後期窒素追肥量
東北農業研究 68 : 73-74</p> |
| <p>○飯村太一1・増田隆晴1・佐々木正俊2
1岩手県農業研究センター畜産研究所、2岩手県中央農業改良普及センター
イタリアンライグラスを併用した放牧地の春期更新・夏期利用技術
東北農業研究 68 : 81-82</p> |
| <p>○伊藤孝造1・齋藤浩和2
1岩手県農業研究センター畜産研究所、2宮古農業改良普及センター岩泉普及サブセンター
経産牛用TMRを利用した乳用育成牛の早期育成技術
東北農業研究 68 : 91-92</p> |
| <p>○浅川知則1・川守田真紀1・佐々木真人1・小原繁2・及川耳呂3
1岩手県農業研究センター、2岩手県農林水産部農産園芸課、3一関農業改良普及センター
11月中旬に収穫される着色良好で貯蔵性が優れるリング赤色品種「岩手4号」
東北農業研究 68 : 99-100</p> |
| <p>○福田拓斗1・横田啓1・武田純子2
1岩手県農業研究センター県北農業研究所、2岩手県久慈農業改良普及センター
岩手県のタマネギ春まき作型における除草剤及び処理時期の違いによる除草効果
東北農業研究 68:125-126</p> |
| <p>○鈴木朋代1・清宮靖之2・山根弘陽3・山田修4・藤尾拓也1・太田祐樹1・川村浩美1
1岩手県農業研究センター、2岩手県工業後術センター、3農業生産法人株式会社GRA、4岩手県中央農業改良普及センター
インタープランティングを活用したトマトの3段階摘心新栽培様式における栽植密度の検討
東北農業研究 68:137-138</p> |
| <p>○田中英輝
地域未利用資源を活用した商品開発と地域ブランド化について
東北農業研究 68 : 169-170</p> |
| <p>○村上和史
岩手県における地下水位制御システムの導入状況と課題
東北農業研究 68 : 171-172</p> |

農村経済研究

- 高橋太一*1・前山 薫(2015)
地域シンポジウムの概要報告「新政策に対する担い手の動向と展開方向－岩手県の実態をふまえて－」
農村経済研究 第33巻第1号:39-43
*1 東北農研

園芸学研究

- 山口貴之1・前田智雄2
アスパラガス一年生株には休眠導入されない発育相が存在する
園学研. (Hort.Res.(Japan)) 15(1):67-72.2016
1 岩手県農業研究センター, 2 弘前大学農学生命科学部

日本作物学会東北支部報

- 阿部陽2、野々上慈徳2、菅原浩視1
(1 岩手農研セ、2 岩手生工研)
イネ初期伸長性QTL “qPHS3-2” が湛水直播の初期生育に与える効果
日本作物学会東北支部報58 : 23-24
- 小館琢磨、太田裕貴
異なる窒素施肥量が岩手県における水稲多収品種の着粒構造に及ぼす影響について
日本作物学会東北支部報58 : 65-66

プロジェクト研究成果シリーズ(農林水産省農林水産技術会議事務局)

- 太田久稔1、福嶋陽1、梶亮太1、津田直人1、中込弘二1、前田一春2、菅原浩視3、小館琢磨3
(1 東北農研セ、2 青森農林総研、3 岩手農研セ)
多収でいもち病抵抗性・耐冷性・識別性を有する飼料用米品種の育成
(1)東北地域北中部向けの多収飼料用米品種の育成
研究成果第545号 低コスト・省力化、軽労化技術等の開発-自給飼料を基盤とした国産畜産物の高付加価値化技術の開発(育種) -: 17-21

日本土壤肥科学雑誌

- 佐藤 喬*1(2015)
津波被災農地の実態調査
1.岩手県の無作付水田における土壌ECを指標とした塩類の溶脱に対する土壌物理性の影響
日本土壤肥科学雑誌 86(5):396-398 進歩総説
*1(現在)二戸農業改良普及センター
- 佐藤 喬*1(2015)
津波被災農地の実態調査
3.岩手県の津波被災水田での土壌ECを指標とした除塩後および塩類濃度が異なるポット栽培における水稲生育反応
日本土壤肥科学雑誌 86(5):424-427 進歩総説
*1(現在)二戸農業改良普及センター
- 村上 圭一*1・佐藤 喬*2・小柳 渉*3・加藤直人(2015)
植物栄養学を生かした農業生産技術について
5.生産現場におけるリン酸過剰に対応した低コスト施肥技術
一家畜ふん等を利用した低コスト・肥料低減技術の事例紹介ー
日本土壤肥科学雑誌 86(5):475-481 講座
*1三重県農林水産部、*2(現在)二戸農業改良普及センター、*3新潟農総研畜研セ、*4農研機構中央農総研
- 佐藤 喬*1・大友 英嗣*2・吉田 宏*3(2015)
津波により被災した岩手県沿岸部水田のECを指標とした土壌塩類の溶脱に対する自然降雨と土壌理化学性の影響
日本土壤肥科学雑誌 86(6):553-556
*1(現在)二戸農業改良普及センター、*2(現在)一関農業改良普及センター、*3県北農研(現在:岩手農研)

北日本病害虫研究会報

菅 広和・富永 朋之*(2015) 水稻品種「ひとめぼれ」における薬剤茎葉散布による穂いもち防除効果 北日本病害虫研究会報 66:18-22 *現宮古農業改良普及センター岩泉普及サブセンター
菅 広和・富永 朋之*(2015) 穂いもち防除を省略した水稻品種「ひとめぼれ」差以内地域における穂いもち被害発生リスク評価 北日本病害虫研究会報 66:23-26 *現宮古農業改良普及センター岩泉普及サブセンター
久保田 真衣・横田 啓(2015) マメシクイガに対する各種殺虫剤の防除適期 北日本病害虫研究会報 66:129-131
羽田 厚・藤根勝榮*(2015) 岩手県のブドウ園におけるクビアカスカシバの発生生態に基づいた防除機の推定 北日本病害虫研究会報 66:157-159 * 花巻市葡萄ヶ丘農業研究所
○横田 啓・藤沢 巧・福田拓斗・鈴木良則(2015) ホウレンソウケナゴコナダニに対する殺虫剤の防除効果と施肥の影響 北日本病害虫研究会報 66:140-143

Systematic and Applied Acarology (印刷中)

HIROSHI HADA, NORIHIDE HINOMOTO*1 & TETSUO GOTOH*2(2016) Genetic structure of Tetranychus urticae (Acari: Tetranychidae) populations under acaricide selection pressure assessed using microsatellite markers *1中央農研 *2 茨城大学
--

(2)学会発表(発表要旨)

H27年分

東北農業経済学会(第51回新潟大会:2015.8.28~29開催・新潟大学)

○田中英輝
半農半漁地域における営農展開の方向性ー岩手県陸前高田市広田地区を事例としてー
(個別報告)

園芸学会(平成27年度秋季大会:2015.9.26~28開催・徳島県 徳島大学常三島キャンパス 園芸学研究. 14(別2): 2015.9月発行)

○阿部弘1・内藤善美1・梅澤学2・高橋正樹2・関根健太郎3・高橋秀行3
エンゾリンドウに発生したまだら退色症状
2015.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 2: 245.
1岩手農研セ, 2中央農改普セ, 3岩手生工研セ

○北條怜子1・染谷美和2・鈴木玲美2・樋口洋子2・青木理佐3・岩崎美和3・萩原綾乃3・清水雅司3・藤尾拓也4・甲村浩之3・山初仁志5・加藤正一5・松永邦則6・元木悟2
異なる地域におけるソバージュ栽培が露地夏秋どりミニトマトの収量および品質に及ぼす影響
2015.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 2: 245.
1明治大院農学研究科, 2明治大農学部, 3県立広島大生命循環学部, 4岩手農研セ, 5秋田横手市実験農場, 6パイオニアエコサイエンス(株)

○吉田泰1・藤尾拓也1・山口貴之1・松浦拓也1・元木悟2・北條怜子3・染谷美和2・樋口洋子2・松永邦則4・高橋守1
ミニトマトの露地栽培におけるソバージュ栽培の2つの誘引法が収量に及ぼす影響
2015.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 2: 425.
1岩手農研セ, 2明治大農学部, 3茨城鹿行農林事務所, 4パイオニアエコサイエンス(株)

○藤尾拓也1・山口貴之1・松浦拓也1・吉田泰1・安東赫2・中野明正2・高橋守1・太田祐樹1
1液型肥料を用いたトマトの循環式ロックウール栽培における培養液組成の変動
2015.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 2: 432.
1岩手農研セ, 2農研機構野菜茶研

○加藤一幾1・武藤由子1・高島真輔1・立澤文見1・藤尾拓也2・高橋守2・小玉智3・戸塚悠介4・雑賀正人4・勝野志朗4・大込敏夫4
岩手県大槌町におけるシタケ廃菌床を利用したクッキングトマト栽培(第2報)
2015.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 2: 436.
1岩手大農学部, 2岩手農研, 3キセキ東北, 4井関農機

○千葉彩香1・山田修2, 太田祐樹1・藤尾拓也1・石村眞一3・小国克也3・水戸谷剛4・佐藤良4・小野寺牧民4・赤堀卓央4・田上栄司4・松田周5・吉越恆5・川村浩美1
イチゴ栽培における薪ストーブ加温による加温特性
2015.園学研. 園芸学研究. 14(別2): 413.
1岩手農研セ, 2岩手中央農改セ, 3石村工業(株), 4東日本機電開発(株), 5農研機構近中四農研セ

○太田祐樹1・熊谷秀明2・千葉彩香1・鈴木朋代1・山田修3・藤尾拓也1・山崎浩道4・松田周5・吉越恆5・川村浩美1
岩手県沿岸部の被災地域における木質ハウスを利用したイチゴの周年栽培
2015.園学研. 園芸学研究. 14(別2): 404.
1岩手農研セ, 2木楽創研(株), 3岩手中央農改セ, 4農研機構東北農研セ, 5農研機構近中四農研セ

○横田 啓・福田拓斗(2015)
岩手県のたまねぎ春まき作型におけるセルトレイ育苗法
園芸学研究 第14巻 別冊2 -2015- 園芸学会平成27年度秋季大会研究発表およびシンポジウム講演要旨:p479

・横田 啓○福田拓斗(2015)
岩手県のたまねぎ春まき作型における収穫適期の検討
園芸学研究 第14巻 別冊2 -2015- 園芸学会平成27年度秋季大会研究発表およびシンポジウム講演要旨:p480

園芸学会アスパラガス研究小集会(平成28年度春季大会:2016.3.25開催・東京農業大学厚木キャンパス)

○山口貴之
アスパラガスの休眠とその制御

東北農業試験研究第58回発表会(2015.7.28 開催・山形市)・東北農業研究(第68号)

○仲條眞介・尾形茂・小館琢磨 良食味で耐冷性、耐病性、耐倒伏性の水稲品種「岩手107号」の育成 東北農業研究 68:9-10
○太田裕貴 1・野々上慈徳 2 1岩手県農業研究センター、2岩手県生物工学研究センター DNAマーカーを利用したもち病真性抵抗性遺伝子型推定 東北農業研究 68:53-54
○藤田智美1・吉田宏1・寺田道一1・松浦貞彦2・高橋昭喜3 1岩手県農業研究センター、2岩手県中央農業改良普及センター、3岩手県二戸農業改良普及センター ディスク式畑用中耕除草機を活用した大豆の一貫栽培体系 東北農業研究 68:63-64
○小原公則・荻内謙吾 超強力小麦「銀河のちから」の原粒タンパク質含有率と容積重を確保するための後期窒素追肥量 東北農業研究 68:73-74
○飯村太一1・増田隆晴1・佐々木正俊2 1岩手県農業研究センター畜産研究所、2岩手県中央農業改良普及センター イタリアンライグラスを併用した放牧地の春期更新・夏期利用技術 東北農業研究 68:81-82
○伊藤孝造1・齋藤浩和2 1岩手県農業研究センター畜産研究所、2宮古農業改良普及センター岩泉普及サブセンター 経産牛用TMRを利用した乳用育成牛の早期育成技術 東北農業研究 68:91-92
○浅川知則1・川守田真紀1・佐々木真人1・小原繁2・及川耳呂3 1岩手県農業研究センター、2岩手県農林水産部農産園芸課、3一関農業改良普及センター 11月中旬に収穫される着色良好で貯蔵性が優れるリング赤色品種「岩手4号」 東北農業研究 68:99-100
○福田拓斗1・横田啓1・武田純子2 1岩手県農業研究センター県北農業研究所、2岩手県久慈農業改良普及センター 岩手県のタマネギ春まき作型における除草剤及び処理時期の違いによる除草効果 東北農業研究 68:125-126
○鈴木朋代1・清宮靖之2・山根弘陽3・山田修4・藤尾拓也1・太田祐樹1・川村浩美1 1岩手県農業研究センター、2岩手県工業後術センター、3農業生産法人株式会社GRA、4岩手県中央農業改良普及センター インタープランティングを活用したトマトの3段階摘心新栽培様式における栽植密度の検討 東北農業研究 68:137-138
○田中英輝 地域未利用資源を活用した商品開発と地域ブランド化について 東北農業研究 68:169-170
○村上和史 岩手県における地下水位制御システムの導入状況と課題 東北農業研究 68:171-172

日本作物学会(第241回講演会—2016春季:2016.3.28~29開催・茨城大学)

○小館琢磨・太田裕貴 水稲品種“ひとめぼれ”の粒厚が玄米品質および米飯物性に与える影響 日本作物学会第241回講演会要旨集(2016):106
○河本健正 1・仲條眞介 2・上村松生 1・下野裕之 1 (1 岩手大学・2 岩手農研セ) 次世代のイネ穂ばらみ期耐冷性に着粒位置が及ぼす影響 日本作物学会第241回講演会要旨集(2016):211

日本作物学会東北支部会 第58回講演会(2015.8.20 開催・岩手大学)

<p>○阿部陽2、野々上慈徳2、菅原浩視1 (1 岩手農研セ、2 岩手生工研) 岩手県北における水稲直播栽培の新たな適応性評価法の提案 支部会報. 58 : 23-24</p>
<p>○小館琢磨、太田裕貴 異なる窒素施用量が岩手県における水稲多収品種の着粒構造に及ぼす影響について 支部会報. 58 : 65-66</p>

農業環境工学関連5学会2015年合同大会(2015.9.14~18 開催:岩手大学)

<p>○岡留博司1、齊藤勲2、安江紘幸3、御子柴義郎3、持田秀之3、太田久稔3、小館琢磨4、五月女格1、佐々木朋子1 (1農研機構食総研、2(株)ナカショク、3農研機構東北農研セ、4岩手農研セ) 三陸地域向け低アミロース米品種の炊飯・流通条件に伴う米飯物性の変動解析 農業環境工学関連5学会合同大会講演要旨集</p>
<p>○川村浩美1・太田祐樹1・千葉彩香1・藤尾拓也1・山田修2・杉浦誠3 被災地域の農業復興に向けた岩手県農業研究センター南部園芸研究室の取り組み 農業環境工学関連5学会2015合同大会講演要旨集 C702 1岩手農研セ、2岩手県中央農業改良普及センター、3農研機構近畿中国四国農業研究センター</p>
<p>○太田祐樹1・熊谷秀明2・千葉彩香1・鈴木朋代1・山田修3・藤尾拓也1・松田周4・吉越恆4・川村浩美1 地域木質資源を利用したハウスの園芸への利用拡大に向けた現状と課題 農業環境工学関連5学会2015合同大会講演要旨集 C703 1岩手農研セ、2木楽創研(株)、3岩手中央農改セ、4農研機構近中四農研セ</p>
<p>○鈴木朋代1・熊谷秀明2・太田祐樹1・千葉彩香1・山田修3・藤尾拓也1・松田周4・吉越恆4・川村浩美1 地域木質資源を利用したハウスの構造および地域適応性 農業環境工学関連5学会2015合同大会講演要旨集 C705 1岩手農研セ、2木楽創研(株)、3岩手中央農改セ、4農研機構近中四農研セ</p>
<p>○千葉彩香1・山田修2、太田祐樹1・鈴木朋代1・藤尾拓也1・石村眞一3・小国克也3・水戸谷剛4・佐藤良4・小野寺牧民4・赤堀卓央4・田上栄司4・松田周5・吉越恆5・川村浩美1 地域木質資源を燃料源としたバイオマス加温機による暖房効果と廃熱の利用 農業環境工学関連5学会2015合同大会講演要旨集 C704 1岩手農研セ、2岩手中央農改セ、3石村工業(株)、4東日本機電開発(株)、5農研機構近中四農研セ</p>

園芸学会(平成28年度春季大会:2016.3.26~27開催・東京農業大学厚木キャンパス 園芸学研究. 15(別1): 2016.3月発行)

<p>○阿部弘1 エゾリンドウとササリンドウの種間雑種における塊茎と越冬芽の特徴 2016.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 1: 234. 1岩手農研セ</p>
<p>○山口貴之1・藤尾拓也1 アスパラガス伏せ込み促成栽培における高温を利用した休眠打破技術 2016.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 1: 165. 1岩手農研セ</p>
<p>○田崎啓介1・樋口敦美1・藤田晃平1・内藤善美2・阿部弘2・藤原一道3・高橋守2・佐々木伸大1・西原昌宏1 リンドウにおける八重咲き形質早期選抜用DNA マーカーの開発と育種への利用 2016.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 1: 211. 1岩手生工研セ、2岩手農研セ、3岩手花きセ</p>
<p>○藤尾拓也1・山口貴之1・松浦拓也1・吉田泰1・太田祐樹1・安東赫2・安場健一郎3・高橋守1 低圧細霧を用いた多段階飽差制御法の開発 2016.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 1: 330. 1岩手農研セ、2農研機構野菜茶研、3岡山大農学部</p>
<p>○北條怜子1・染谷美和2・中西祥2・藤尾拓也3・吉田泰3・元木悟2 ソバージュ栽培における雨よけ栽培での夏秋どりミニトマトの収量および品質 2016.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 1: 332. 1明治大院農学研究科、2明治大農学部、3岩手農研セ</p>

<p>○吉田泰1・藤尾拓也1・山口貴之1・松浦拓也1・元木悟2・北條伶子3・松永邦則4・高橋守1 ミニトマトのソバージュ栽培における品種と誘引法の違いが収穫作業に及ぼす影響 2016.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 1: 333. 1岩手農研セ, 2明治大農学部, 3明治大院農学研究科, 4パイオニアエコサイエンス(株)</p>
<p>○高島真輔1・武藤由子2・立澤文見2・藤尾拓也3・高橋守3・加藤一幾2 ポット試験においてシタケ廃菌床の施用がクッキングトマトの生育・収量と土壤窒素成分に及ぼす影響 2016.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 1: 337. 1岩手大院農学研究科, 2岩手大農学部, 3岩手農研セ</p>

日本土壌肥料学会 2015年東北支部大会 (2015.7.6～7開催・秋田市カレッジプラザ)

<p>○島 輝夫・小林卓史*1(2015) 岩手県陸前高田市津波被災水田における収量向上対策(第1報) *1 前岩手農研</p>
--

日本土壌肥料学会 (2015年京都大会:2015.9.9～11開催・京都大学吉田キャンパス)

<p>○佐藤 喬*1 ほか(2015) 岩手県津波被災農地の実態と除塩対策 シンポジウム「津波被災農地の営農再開における土壌肥料分野の貢献と課題」 日本土壌肥料学会61:202,講要 *1(現在)二戸農業改良普及センター</p>
--

第24回日本ダニ学会 (2015.9.11～13開催・東京都)

<p>○羽田 厚 (2015) リンゴ園地でカブリダニの有効な利用方法を考える</p>

第69回 北日本病害虫研究発表会 (2016.2.25～26開催・札幌市 北日本病害虫研究会報. 67: 印刷中)

<p>○菅 広和・久保田 真衣 (2016) 水稻鉄コーティング種子湛水直播栽培におけるいもち病の発生と防除効果に関する調査事例</p>
<p>○久保田 真衣・菅 広和(2015) 2015年岩手県中南部における直播水稻のイネミズゾウムシ発生様相</p>
<p>○羽田 厚・大友 令史 (2016) ヒメボクトウ若齢幼虫に対するフルベンジアミド水和剤の散布適期</p>
<p>○大友 令史・仲谷 房治*1 (2016) リンドウクダアザミウマ(新称)の発生と農業害虫としての可能性 *1 岩手県植物防疫協会</p>
<p>○細川 健*1・菅 広和・小山田 早希・佐藤美和子・岩館康哉*2 (2016) ナスの果実に見られた小陥没症について *1 一関農業改良普及センター *2岩手県農林水産部農業普及技術課</p>
<p>○小山田 早希・菅 広和・阿部 弘・佐藤 成利*1・鹿糠美雪*2・菅野千聖*2・館田知佳*3・白川明日佳*3 (2016) リンドウこぶ症発生圃場におけるリンドウこぶ症関連ウイルス(GKaV)感染株の分布について *1中央農改県域グループ *2盛岡農改 *3岩手生工研</p>
<p>○和賀 佳子・小山田 早希・富永 朋之*1 (2016) 岩手県におけるリンドウ黒斑病菌のQol剤感受性 *1 宮古農改岩泉サブ</p>
<p>○飯村茂之・吉田雅紀*1 (2015) 岩手県におけるコナガ個体群の数種殺虫剤に対する感受性 *1 農業普及技術課</p>
<p>○佐藤美和子・佐藤成利*1・梅澤学*2(2015) 岩手県におけるリンドウ黒斑病の早期発生事例 *1中央農業改良普及センター、*2中央農業改良普及センター</p>
<p>○横田 啓・福田拓斗 (2016) タマネギ春まき作型におけるアザミウマ被害実態と有効薬剤</p>

第20回 農林害虫防除研究会 (2015.7.21～22開催・ホルトホール大分 講演要旨)

○羽田 厚・大友令史 (2016)
岩手県のリンゴ園地におけるヒメボクトウの発生状況と防除対策
第20回 農林害虫防除研究会大分大会 講演要旨:p20

日本昆虫学会第76回大会・第60回日本応用動物昆虫学会大会合同大会 (2016.3.26～29開催・大阪府立大学 講演要旨)

○羽田 厚 (2016)
リンゴ園地でのカブリダニ類の有効な利用方法を考える
日本昆虫学会第76回大会・第60回日本応用動物昆虫学会大会合同大会 講演要旨集:p46

○横田 啓・福田拓斗(2016)
アザミウマはタマネギ腐敗に関与する？～殺虫剤散布頻度がネギアザミウマ密度とタマネギ収量及び腐敗球の発生に及ぼす影響～
日本昆虫学会第76回大会・第60回日本応用動物昆虫学会 講演要旨集:p95

平成28年度植物病理学会大会 (2016.3.21～23開催・岡山コンベンションセンター 講演要旨)

○菅 広和・尾形 茂・荻内 謙吾・宍戸 貴洋 (2016)
イネもみ枯細菌病菌簡易検出法を用いた種子の保菌状況調査と育苗期の苗腐敗症発生量の関係
日平成28年度植物病理学会大会 プログラム・講演要旨予稿集:p152

第25回 天敵利用研究会 (2015.12.3～4開催・静岡市)

○松橋 伊織・多田 典穂*1
岩手県の施設ピーマン栽培における土着天敵利用上の課題について
第25回 天敵利用研究会静岡大会 講演要旨集:p16
*1中央農改遠野サブ

第53回肉用牛研究会岩手大会 (2015.9.17～17開催・奥州市前沢ふれあいセンター)

○神山洋・細川泰子
岩手県における日本短角種種雄牛造成の取組み

第65回東北畜産学会宮城大会 (2015.8.27～28開催・東北大学院農学研究科)

○越川志津・伊藤孝浩・齋藤浩和・藤原哲雄
飼料用米を活用した自給率の高い乳牛の飼料給与技術

第104回日本養豚学会大会 (2016.3.17～18開催・東京農工大学農学部)

○佐々木康仁・細川泰子
穀類を飼料用米で全量代替した配合飼料がパークシャー種肥育後期豚の発育・肉質に及ぼす影響

5 雑誌等掲載

(1) 専門雑誌等

米麦改良

小原 公則	岩手県における超強力小麦「銀河のちから」の特性と加工利用に向けた取り組み (一社)全国米麦改良協会 2015.6:23-27
-------	---

(2) 月刊農業普及(平成27年4月号～平成28年3月号)

4月号	小林 卓史 太田 祐樹	農業研究センター試験研究レポート「鶏ふん堆肥に尿素を添加したL型肥料の開発と栽培実証」 らぼ・れたあ「建設足場資材利用園芸ハウスにおけるトマトの周年栽培実証試験」
5月号	長嶺 達也 山田 修	農業研究センター試験研究レポート「土壌くん蒸剤による難防除雑草ゴウシュウアリタソウの防除対策」 らぼ・れたあ 「2年目を迎え、より『エコ』に ～ 改良薪ストーブでイチゴハウスを暖房」
6月号	横田 啓 伊勢 智宏	農業研究センター試験研究レポート「ホウレンソウケナガコナダニの防除対策」 らぼ・れたあ 「お隣どうしの強みを活かして ～ 『農研センターと生工研との連携会議』を開催」
7月号	菅 広和 澤田 建	農業研究センター試験研究レポート「水稲品種『ひとめぼれ』におけるいもち病防除と葉いもち・穂いもち発生量の関係および現地ほ場における発生リスク」 らぼ・れたあ「増体系から肉質系まで広くカバー ～ 県基幹種雄牛4頭が新たにデビュー！」
8月号	久保田 麻衣 高橋 好範	農業研究センター試験研究レポート「大豆害虫マメシンクイガの薬剤別防除適期」 らぼ・れたあ「雑穀栽培の除草作業を大幅に省力化 ～ 雑穀機会移植実演会を開催」
9月号	吉田 徳子 中里 崇 大野 浩	特集 集落営農の法人化「各種経営支援ツール 生産技術体系及び営農計画支援シート」 農業研究センター試験研究レポート「切り花向け青色りんどうF1品種『いわてVEB-7号』、『いわてEB-1号』の育成」 らぼ・れたあ「かん水で若樹の生育を後押し ～ りんごフェザー苗樹のかん水試験」
10月号	仲條 真介 佐々木 康仁	農業研究センター試験研究レポート「食味と栽培特性に優れた新品種『岩手107号』」 らぼ・れたあ「飼料自給率が高く、特徴ある豚肉生産に向けて ～ パークシャー種肥育豚への発芽粃米給与試験を開始」
11月号	横田 啓 福田 拓斗 舘ヶ沢 寛	農業研究センター試験研究レポート「端境期をねらったたまねぎ春まき作型で高単価・安定生産を目指す」 らぼ・れたあ 「創ろう豊かな県北農業 ～ 軽米地区県合同公所の一般公開デー開催」
12月号	飯村 太一 大野 浩	農業研究センター試験研究レポート「黒毛和種妊娠牛の冬期屋外飼養技術」 らぼ・れたあ 「ブドウ新品種の省力&加工技術の研修会を開催しました」
1月号	藤田 智美 谷地 誠	農業研究センター試験研究レポート「ディスク式畑用中耕除草機を活用した大豆の一貫栽培体系」 らぼ・れたあ「家畜の『命』に感謝を込めて ～ 畜産研究所『畜魂祭』を行いました」
2月号	伊藤 孝浩 仲條 真介	農業研究センター試験研究レポート「経産牛用TMRを利用した乳用育成牛の早期育成技術」 らぼ・れたあ 「次代の水稲品種候補はどれだ!? ～ 水稲個体選抜」
3月号	中西 商量 鈴木 朋代	農業研究センター試験研究レポート「ポット苗田植機を汎用利用した雑穀の畑移植技術」 らぼ・れたあ「甘さも歯ごたえもしっかり! ～ 種子繁殖型イチゴ新品種『よつぼし』の試食会を開催」

(3) 岩手の畜産(平成27年5月号～平成28年3月号)

5月号	佐藤 まり子	耕起による除染をしない放牧地の利用再開後の施肥管理について
9月号	伊藤 孝浩	経産牛用TMRを活用した乳用育成牛の早期育成技術
11月号	伊藤 孝浩	高泌乳牛における乾乳期間の短縮が生産性に及ぼす影響～乾乳期間30日に短縮しても産乳性に影響なし～
1月号	尾張 利行	飼料用トウモロコシ栽培における土壌中交換性カリ含量に応じたカリ施用量と堆肥によるカリ代替効果

(4) 岩手りんごタイムス(平成27年4月号～平成28年3月号)

4月号	浅川 知則 川守田 真紀	凍霜害対策について 「マメコバチ」の利用方法
5月号	阿部 洋 阿部 洋 羽田 厚	ハダニ類の防除について りんごにおける幼果期の防除について 交信攪乱剤使用上の留意点
6月号	大野 浩 羽田 厚 和賀 佳子	樹勢の判定方法について 枝幹害虫の防除について 輪紋病と炭そ病の発生生態と防除
7月号	大野 浩 和賀 佳子 阿部 洋 阿部 洋	夏期管理について 効率的なすす対策について 農薬の安全・適正使用について 盛夏期の防除について
8月号	柳本 麻衣 阿部 洋	早生品種の管理について 収穫期前の防除について
9月号	浅川 知則 柳本 麻衣 数藤 慶亮	紅いわてについて スマートフレッシュについて りんごの施肥について
10月号	浅川 知則	「大夢」について
11月号	数藤 慶亮 阿部 洋	りんご園の土壌診断 野ネズミ(野そ)対策について
12月号	川守田 真紀 阿部 洋	改植の進め方 今年の病害虫防除を振り返って
1月号	渡辺 芳幸 大野 浩 羽田 厚	新年のあいさつ せん定について 平成28年りんご病害虫防除指針の主な改正点
3月号	廣田 志紀子	今旬の防除対策

(5) その他の雑誌等

技術と普及

高草木 雅人 普及が期待される新品種第12回アワ品種「ゆいこがね」、キビ品種「キビ岩手糯1号」 2015年5月号
--

畜産技術

深沢充・佐々木正俊 黒毛和種繁殖牛の寒冷地冬季屋外飼養の普及に向けて(2015.8号 国内情報) 佐々木康仁 穀類を飼料用米で全量代替した配合飼料がハークシャー種肥育後期豚(75-115kg)の発育・肉質に及ぼす影響(2016.1号 国内情報)

デーリマン

越川 志津 今月の技術「くず大豆の発酵TMR原料への利用」(2015.8月号) 今月の技術「飼料用米や大豆WCSを利用する給与技術」(2015.9月号) 伊藤 孝浩 技術フォーカス「経産牛用TMRを給与し初産分娩月齢を短縮」(2015.9月号) 今月の技術「乾乳期間の短縮が高泌乳牛に及ぼす影響」(2015.11月号) 尾張 利行 今月の技術「飼料用トウモロコシ栽培における堆肥のカリウム代替効果」(2015.10月号) 山形 広輔 今月の技術「エゾノギンギシを対象とする春期の草地防除」(2015.12月号)
--

土づくりとエコ農業

阿部 弘 リンドウの根張りに応じた効果的な施肥位置 土づくりとエコ農業, 一般財団法人日本土壌協会, 48(530) (2016) :19-22
--

二子町の歴史ものがたり 3年育成 二子ながいも 二子町は「さといも」同様「ながいも」も特産である

阿部 弘

「ナガイモ」の履歴書

二子町振興協議会(2015):8-11

農業時代

鈴木良則1・藤沢巧2

土壌くん蒸剤による難防除雑草ゴウシュウアリタソウの防除対策

日本曹達株式会社、197(2016):31-34

1岩手農研セ, 2二戸農業改良普及センター

6 新聞等掲載

部所名	記事見出し ●は投込記事 ()は関連・間接情報	掲載紙	掲載年月日
共通			
	女性研究者の集い 互いの分野理解 岩手大でフェア	岩手日報	27.5.30
	本県女性研究者が交流 岩手大共同参画推進室 報告会やポスター展	盛岡タイムス	27.6.4
	農と林 より連携を 佐藤農林水産政務官が視察 気仙3市町で	東海新報	27.7.21
プロジェクト推進室			
	低コスト農業に理解深め 陸前高田で現地検討会 関係者が水田視察	岩手日報	27.7.31
	岩手県が技術開発 畦畔覆い雑草抑制 高山植物「イブキジャコウソウ」 定着早く耐寒性も	日本農業新聞	27.8.18
	新技術栽培の大豆初収穫 陸前高田の農事組合 官民で農業復興へ	岩手日報	27.10.27
	大豆新品種を収穫 県農研七実証試験 サンファーム小友 陸前高田	東海新報	27.10.27
	(日本シバで畦畔被覆 除草作業を軽労化 近中四農研セミナー)	日本農業新聞	27.10.30
	(特集 畦畔管理 近未来の畦畔管理 在来種「イブキジャコウソウ」)	日本農業新聞	28.2.19
企画管理部			
研究企画室			
	●池の動植物調査 5年生対象に一日研究員	岩手日日新聞	27.8.1
	●きょう参観・公開デー 農研、生物工学研センター	岩手日日新聞	27.9.5
	●成果、業務に触れる「岩手107号」試食も 県農研、生工研参観・公開デー	岩手日日新聞	27.9.6
	●バイオ研究に関心 北上 農業界連施設を公開	岩手日報	27.9.6
	●科学の夢 地方創生に 北上 研究職員らが研修会	岩手日報	27.11.14
	●生工研、農研合同セミナー ILC誘致 鈴木県立大学長迎え講演	岩手日日新聞	27.11.14
総務課			
	安全運転へ誓約書提出 県農業研究センター	岩手日日新聞	27.7.31
○農業科学博物館			
	●写真で知る昔の稲作 北上・農業科学博物館 55年当時の農具も	岩手日報	27.4.6
	●戦後の米作り知って 道具や機械展示 県立農業科学博物館	岩手日日新聞	27.4.14
	●ソバ栽培に挑戦しよう 8月から体験学習会 農業科学博物館	岩手日日新聞	27.6.18
	●昭和の田植え写真で 5日から企画展 農業科学博物館	岩手日日新聞	27.7.3
	●昭和30年代の田植え 記録写真、用具展示 農業科学博物館	岩手日日新聞	27.7.17
	●ソバ栽培に挑戦 親子で種まき作業 県立農業科学博物館	岩手日日新聞	27.8.3
	●岩手県立農業科学博物館 むかしの稲作を振り返る 当時の写真や農機具を展示	農機新聞	27.8.25
	●そば打ち楽しみ 農業科学博物館 親子一緒に収穫作業	岩手日日新聞	27.10.24
	●昔の圃場管理詳しく 農業科学博物館 用具や写真紹介	岩手日日新聞	27.11.20
	●米作り、収穫にスポット 県立農業科学博物館 来月7日から企画展	岩手日日新聞	27.12.22
	●「むかしの稲作」収穫テーマに用具や記録写真で紹介	岩手日日新聞	28.1.26
技術部			
作物研究室			
	本県の水稻最高級新品種「岩手118号」 極良食味 市内で試験栽培へ	胆江日日新聞	27.4.19
	県政課題 期待の新品種米 積極的な販売戦略が鍵	河北新報	27.8.27
	味したたる「銀河のしずく」 新品種のブランド米命名	朝日新聞	27.11.27
	岩手県の新ブランド米 名称「銀河のしずく」	日本経済新聞	27.11.27
	名称「銀河のしずく」 県オリジナル米 岩手107号	岩手日日新聞	27.11.27
	岩手県独自水稻「岩手107号」名称決定 「銀河のしずく」に	日本農業新聞	27.11.27
	県オリジナル米 岩手107号 「銀河のしずく」に決定 輝きと白さ強調	岩手日報	27.11.27
	命名「銀河のしずく」 県の新品種米 来年から販売	毎日新聞	27.11.30
	15年産米の食味ランキング 銀河のしずく特A 県独自品種で初	岩手日報	28.2.26
	銀河のしずく特A 岩手オリジナル開発で初(参考品種)	河北新報	28.2.26
果樹研究室			
	●果実生産体制確立へ技術実証圃場を視察 陸前高田で農研センター北限のゆずブランド化一歩一歩 陸前高田の研究会設立1年 特産開発、栽培拡大へ	岩手日日新聞	27.9.12
	(紅いわて 10キロ5万円 県産リンゴ 昨年より早い出荷)	岩手日報	27.9.18
	陸前高田で県農業研究センター 果物産地復活へ着々 3年目、収量増に手応え	岩手日報	27.10.2
	(県産リンゴ品質競う 北上でコンテスト)	岩手日報	27.10.16
	(りんごコンテスト 3部門の入賞者決まる)	岩手日日新聞	27.10.17
	●ブドウ効率栽培探る 陸前高田で研修会	岩手日報	27.10.20

部所名	記事見出し ●は投込記事 ()は関連・間接情報	掲載紙	掲載年月日
果樹研究室(続き)			
	●低コスト栽培に理解 ブドウ新品種導入へ現地検討会 陸前高田	東海新報	27.10.21
	(新興醸造所 続々誕生 「ワイン王国」岩手名乗り 高品質ブドウと技術力強み「復興銘柄」確立目指す)	河北新報	27.12.8
	(震災越えた希望のワイン 陸前高田のブドウ園63年ぶり「区切り迎えた時、乾杯する酒に」)	朝日新聞	27.12.22
	三陸の海の味引き立てる 滴香り立つ 岩手・ワイン王国へ挑む	河北新報	28.1.15
	(品質向上へ試行繰り返す 滴香り立つ 岩手・ワイン王国へ挑む)	河北新報	28.1.16
	(農家と成長 世界レベルに 滴香り立つ 岩手・ワイン王国へ挑む)	河北新報	28.1.17
	(「北限のゆず」発信さらに 陸前高田で「楽しむ会」)	岩手日報	28.2.11
	(ゆずとショウガが香る 広田町「工房めぐ海」の新商品)	東海新報	28.2.27
	●復興支援、ブランド化へ 果実の生産・加工技術 実証研究6事例発表	岩手日日新聞	28.2.27
	●岩手のブランド化 研究グループ 果実加工で復興支援 ユズ果皮 ワイン…技術成果を発表	日本農業新聞	28.2.27
	“北限のゆず”復興のシンボルに 岩手・陸前高田市 北限のゆず研究会 市民に希望の光ともし	全国農業新聞	28.3.11
	県オリジナルリンゴ「紅いわて」に鮮度保持剤「スマートフレッシュ」 JAいわて花巻果樹部会 長期販売めざす	日本農業新聞	28.3.19
野菜花き研究室			
	直立ネット誘引で良果収量2割向上 ミニトマトの露地栽培	開拓情報	27.4.15
	リンドウ岩手県育成の新品種 花数そろい調製楽々	日本農業新聞	27.7.24
	ミニトマト ソバージュ栽培 直立ネット誘引 アーチ型より 株数増やし収量 10アール当たり20万円の差	日本農業新聞	27.12.16
	アスパラ伏せ込み 端境期出荷へ 根株冷蔵で休眠打破 1ヵ月超 前進 岩手県北上市の農業生産法人 単価 夏の2倍	日本農業新聞	27.12.23
南部園芸研究室			
	イチゴ栽培装置提供(東日本機電)	岩手日報	27.4.23
	中山間施設園芸コンソーシアム現地検討会 木骨ハウス“進化”理解	東海新報	27.10.16
	間伐材で木骨ハウス 岩手県農研センター実証 資材費鉄の7割	日本農業新聞	28.12.31
	地域資源の木材を活用 岩手県農業研究センター南部園芸研究室 大震災からの農業復興に	全国農業新聞	28.1.15
	四季成り性イチゴ・作期を2年に 年間収量倍増を実現 「なつあかり」で試験 岩手農研センター	全国農業新聞	28.3.11
環境部			
病理昆虫研究室			
	東北農研 土壌病害軽減へ 転炉スラグ成果報告	日本農業新聞	27.4.8
	ウリ科野菜根腐病マニュアルを発行 東北農研センター	日本農業新聞	27.4.16
	フザリウム病防除成果集 土壌pH高めて軽減 農研機構	日本農業新聞	27.10.1
病害虫防除部			
病害虫防除課			
	県内水稲 出穂平年より5日早く カメムシ防除を	岩手日報	27.8.8
畜産研究所			
家畜飼養・飼料研究室			
	育成牛に経産牛用TMR 成長早く搾乳前倒し 嗜好性高く2ヶ月短縮	日本農業新聞	27.4.8
	乳牛にくず大豆原料のTMR 有効性を実証 飼料中5%まで	日本農業共済新聞	27.5.20
	3産以上乾乳期間30日程度短縮 生涯乳量の増加に期待	開拓情報	27.6.15
	搾乳牛のTMR 2割飼料米に 乳量・質変化なし	日本農業新聞	27.10.29
	コントラクター向けシステム スマホで作業記録	日本農業新聞	28.1.8
	乳用雌牛の発情・体調 餌かみの動きで察知 システム開発	日本農業新聞	28.1.14
種山畜産研究室			
	共同利用種雄牛の評価公表 「山根雲」増体性優秀	日本農業新聞	27.5.6
県北農業研究所			
共通			
	●県北農業の技 理解求めて 軽米・公開デー	岩手日報	27.9.5
	●サツマイモ掘りに歓声 軽米の晴山保育園	岩手日報	27.10.22
園芸研究室			
	●春まきタマネギに理解 軽米で現地検討会	岩手日報	27.7.25
	●県北農業の技 理解深めて 軽米・公開デー ほうれんそうセミナー	岩手日報	27.9.5
作物研究室			
	(雑穀にアイデア新鮮 県産もちアワゆいこがね 岩大生がゆべし開発)	盛岡タイムス	27.5.2
	軽米 雑穀苗植え機実演 県北農業研究所 省力化に期待	岩手日報	27.6.4
	岩手農研センター県北研究所 中山間の法人へ初交流会 水稲低コスト策共有	岩手日報	27.7.15
	とうほく一番物語 雑穀生産量日本一(岩手県) 健康食ブームが追い風に	河北新報	27.11.15

7 テレビ・ラジオ放送

(1) テレビ

部所名	出演者	内 容	放送局名	放送年月日	投込み有無
企画管理部 農業科学博物館	藤原 勝栄	第66回企画展「むかしの稲作(本田管理)」の紹介	テレビ岩手	27.10.6	有
技術部 作物研究室	菅原浩視	県政テレビ番組「いわて！わんこ広報室」 県産米のブランド化推進	民放4局	27.5.11～15	無

(2) ラジオ

部所名	出演者氏名	内 容	放送局名	放送年月日	投込み有無
企画管理部 研究企画室	—	5きげんテレビ (告知)	テレビ岩手	27.8.20	無

8 指導資料等掲載

部所・研究室名	執筆者氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
企画管理部 農業経営研究室	村上 和史	経営成長の管理	平成26年度いわてアグリフロンティアスクール講義資料	27.6
	吉田 徳子	生産技術体系(2015年度版)	平成28年度野菜栽培技術指針	28.3
技術部 果樹研究室	浅川 知則	果樹雑草防除及び果樹用成長調整剤使用指針	平成28年度 岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	28.3
作物研究室	尾形 茂	雑草防除(水稲)	平成28年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	28.3
	荻内 謙吾 小原 公則	雑草防除(畑作物)	平成28年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	28.3
野菜花き研究室	山口 貴之	防除指導資料 (野菜雑草防除及び野菜成長調整剤)	平成28年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	28.3
	阿部 弘	防除指導資料 (花き雑草防除及び花き成長調整剤)	平成28年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	28.3
	松浦 拓也	野菜栽培資料(パプリカ)	平成28年度 野菜栽培技術指針	28.3
	山口 貴之	野菜栽培資料(促成アスパラガス)	平成28年度 野菜栽培技術指針	28.3
	藤尾 拓也	野菜栽培資料(点滴かん水施肥技術)	平成28年度 野菜栽培技術指針	28.3
	吉田 泰	野菜栽培資料(夏季高温対策)	平成28年度 野菜栽培技術指針	28.3
	阿部 弘	りんどう 生育と生理・生態	農業技術大系(花卉編)第9巻 追録第18号	27.6
南部園芸研究室	千葉 彩香	野菜栽培資料(燃油節減技術)	平成28年度野菜栽培技術指針	28.3
	太田 祐樹	野菜栽培資料(イチゴ)	平成28年度野菜栽培技術指針	28.3
環境部 生産環境研究室	菊地 淑子	野菜の鮮度保持対策	平成28年度野菜栽培技術指針	28.3
	桐山 直盛	野菜の分析診断手法	平成28年度野菜栽培技術指針	28.3
病理昆虫研究室	和賀 佳子	防除指導資料(果樹・花き病害)	平成28年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	28.3
	羽田 厚	防除指導資料(果樹・花き害虫)	平成28年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	28.3
	菅 広和	防除指導資料(畑作、土壌病害)	平成28年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	28.3
	菅 広和	防除指導資料(水稲病害、資材消毒、展着剤の利用)	平成28年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	28.3

部所・研究室名	執筆者 氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
病理昆虫研究室	久保田 真衣	防除指導資料(水稲・畑作害虫、土壌害虫、鳥獣害防除)	平成28年度岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	28.3
	小山田 早希	防除指導資料(野菜病害)	平成28年度岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	28.3
	小山田 早希	近年問題となっている病虫害(病害)	平成28年度野菜栽培技術指針	28.3
	松橋 伊織	防除指導資料(野菜害虫)	平成28年度岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	28.3
	小山田 早希	近年問題となっている病虫害(病害)	平成28年度野菜栽培技術指針	28.3
	松橋 伊織	近年問題となっている病虫害(害虫)	平成28年度野菜栽培技術指針	28.3
	菅 広和	水稲、小麦、大豆の採種ほ基本防除体系(病害防除)	平成28年度主要農作物採種ほ病虫害基本防除体系	28.3
	久保田 真衣	水稲、小麦、大豆の採種ほ基本防除体系(虫害防除)	平成28年度主要農作物採種ほ病虫害基本防除体系	28.3
	菅 広和	ホップ病虫害防除要領	平成28年発行 ホップ栽培暦	28.3
病虫害防除部 病虫害防除課	高田 真	農薬安全使用指針	平成28年度岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	28.3
畜産研究所 家畜飼養・飼料研究室	尾張 利行	雑草防除(飼料作物)	平成28年度岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	28.3
	尾張 利行 佐藤 まり子 山形 広輔	牧草、飼料作物栽培技術指導資料	平成28年度牧草飼料作物生産利用指針	28.3
県北農業研究所 園芸研究室	横田 啓	野菜栽培資料(たまねぎ)	平成28年度 野菜栽培技術指針	28.3

9 図書資料収集・提供

項目	冊数・人数
総蔵書数	71,723 冊
平成27年度収集図書数	516 冊
学会誌	21 冊
資料	166 冊
研究報告	119 冊
気象	16 冊
記録誌	0 冊
国関係刊行物	0 冊
社団法人	2 冊
財団法人	11 冊
図鑑	0 冊
総記	5 冊
単行本	3 冊
定期	0 冊
統計	6 冊
図書	12 冊
洋雑誌	3 冊
CD-ROM	14 冊
雑誌	138 冊
図書室利用者数(延べ)	186 名
同貸し出し冊数	386 冊

※数値はいずれもセンター本部のみ(2016/3/31現在)

10 ホームページ

項目	件数	内訳	
入力件数	研究レポート	94	平成27年度発行分(No.742～788)
	試験研究成果	26	平成27年度試験研究成果書
	研究報告類	5	農業研究センター研究報告 第14号
	らぼ・れたあ	52	No. 1～52(研究トピックス)
	行事予定	4	参観デー、一日子供農業研究員、親子そばづくり体験
	各種資料	45	平成26年度業務年報
	農業科学博物館	5	企画展第64～67回、農業ふれあい公園だより Vol.22
	その他	12	月別アクセス状況
アクセス件数	トップページ	28,977	平成27年度分
	総ページビュー	4,588,194	平成27年度分

